



誠心ファミリー

第
16
号

発行日 平成22年4月17日(土)
 発行者 誠心会会长 下岡千津子
 呉市本通6-2-23 ☎/FAX 0823-25-0460
 谷本誠一 E-mail:sss2001@nifty.com
<http://homepage2.nifty.com/sss2001/>

予算委員会の交通局の民営化抜本改革を！



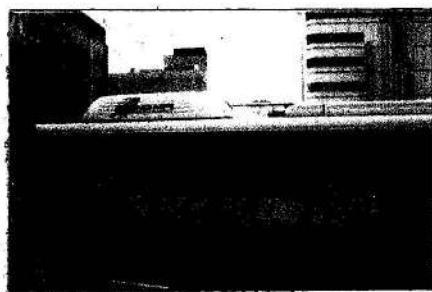
▲事務所で谷本誠一呉市議会議員

平成22年3月17日に招集された呉市議会予算特別委員会で谷本委員は、交通事業会計について鋭い質疑を行いました。約26億円の不良債務をかかえる交通局は、国の管理下に入らないよう、**地方公共団体財政健全化法**に定める自己**資金不足比率**20%をかろうじて死守しています。それも20年度に一般会計、即ち税金から18億円の長期借入をすることで逃れており、いつ**財政再生団体**に陥ってもおかしくない、待ったなしの状況に追い詰められています。

21年度は、**敬老・身心障害者優待運賃助成**において、税金から各々6.64億円、0.86億円と計7.50億円補填しています。これは平均利用率を各々47.9%、35.0%と見立ててのことでしたが、この度のOD調査結果をみると、各々21.9%、23.8%であり、これから算出すれば各々

3.04億円、0.58億円となります。つまり現在の利用率では各々3.60億円、0.28億円の差、計3.88億円の支出は根拠がないということを谷本委員は数字を明確にして喝破しました。

そこで谷本委員は、以前から主張していた民営化を基本に据えた抜本改革を、22年度中に断行すべきと訴えました。



▲交通局を背に走る市営バス

家庭ごみ収集業務の2人体制への移行を！



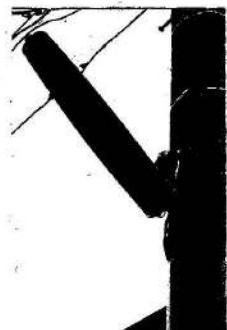
▲虹村にある家庭ごみ収集車

22年3月12日の予算委で谷本委員は、昨年秋の決算委に続き、家庭ごみ収集職員の**特殊勤務手当**、1日1550円が他の自治体と比べ高過ぎるとして、見直しを要求。更に退職後の再任用職員の嘱託化と、収集業務を3人体制から2人体制にすることで、人件費を縮減し、民間委託化へ早めに移行するよう、強く要望しました。呉市が**財政集中改革**を行う中で、環境部門でもそれに寄与するよう申し入れた格好です。

クリーンエネLED防犯灯設置へ公的助成を

呉市は、狭隘道路への照明施設を防犯灯と位置付け、各最寄りの自治会がそれを設置し、電気代を75%還付補助する制度を採用しています。自治会では球切れを取り替えるだけでも別途費用が嵩み、加えて電柱に取り付けている球を中国電力がサービスで付け替え業務を提供していたことが23年度から廃止されるので、作業にかかる委託費が別途必要になります。

そこで谷本委員は22年3月11日の予算委で、**温暖化防止**の視点から、自治会がLED(発光ダイオード)に付け替える際、二酸化炭素排出量を抑え、電力消費が1/5で済むので、設置助成を行うことの検討を要望しました。



▲自治会の防犯灯

〔民生委〕地域医療対策研究を谷本委員が提案！



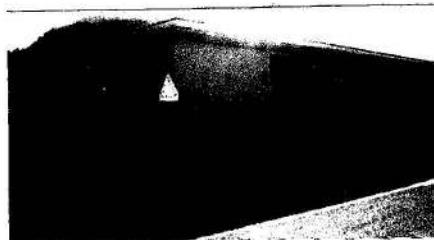
▲委員会視察した下蒲刈病院

呉市議会・民生委員会で谷本委員は、21年度の所管事務調査として地域医療対策を提案し採用。それを受けた谷本委員は22年2月3日、公立下蒲刈病院を正副委員長と共に訪れ、院長や事務長に検討課題をぶつけました。具体的には、①看護設置基準の厳格化による病床利用率向上策②看護師や研修医の受け入れの積極的働きかけの2点です。その結果、研修医の受け入れは次年度から実施することが判明しました。

〔議会協〕谷本提案、学校統合計画に中学を追加

21年12月9日呉市議会・議会協議会にて呉市は、学校統合計画見直し案を発表し、了承。その中には谷本議員が予算委質問で要望していた**中学統合計画**も初めて盛り込まれました。

原則3学級以下の中学校は原則同一支所管内で統合というもので、具体的には、①倉橋西中と倉橋東中を25年4月まで②豊浜中と豊中を24年4月から2年以内と定めました。②は支所の枠を越えますが、少子化でやむを得ない状況です。



▲中学統合計画の象徴豊中学校

中通アーケード改修、国の補助金獲得に貢献！



▲ニューアーケードがオープン

中通商店街アーケードは築後約20年を経過し、改修案が浮上。谷本議員は**地域商店街活性化法**の制定を受け、2/3という有利な国庫補助率を適用できるよう仲介に入りました。その結果総事業費約2億円の内、国1億2400万円が内示され、呉市も21年6月定例会で、国の**経済危機対策臨時交付金**を財源として2700万円の補助金を予算化。本事業は地域商店街活性化法において、中国地方第1号の適用となりました。

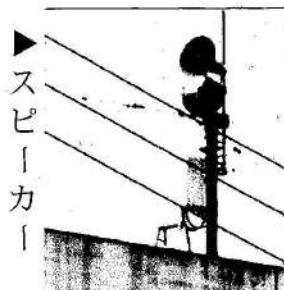
入れ歯リサイクル事業を提唱し、新年度スタート

谷本議員は、使用済み入れ歯の貴金属を回収し、売却益をユニセフに寄付する慈善事業を提唱。呉市社会福祉協議会が同事業を採択、22年4月1日から開始しました。社協本部、社協7支所、みはらし荘、身体障害者福祉センター、下蒲刈複合福祉施設の11箇所に回収箱を設置。谷本議員は呉市の施設にも展開を要請。5月初頭以降、市役所、広、昭和市民センターに回収ボックスを追加設置し、他の市民センターとすこやかセンターには、返信用封筒とポスターを掲示することが決定しました。



◆入れ歯回収箱

音戸町防災行政無線の時報回数を2減に導く！



音戸町では合併前から**防災行政無線**を緊急時ののみでなく、平時の時報にも活用。毎日6時、12時、15時、18時、18時5分、21時の計6回も大きな音で音楽が流れます。スピーカーそばの家では夜勤明け、子育て等に大きな悪影響を及ぼし、迷惑施設となっていました。そこで谷本委員は、22年7月31日に旧音戸西中学に設置されたスピーカーの音量や向きを調節させることを皮切りに、8月5日から18時5分を18時に統合。9月11日からは21時を廃止することで、計4回にすることに成功しました。



▲入口が拡幅された戸石柄原線

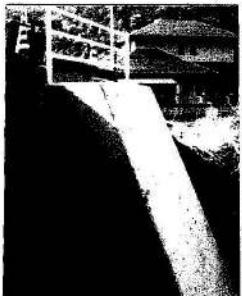
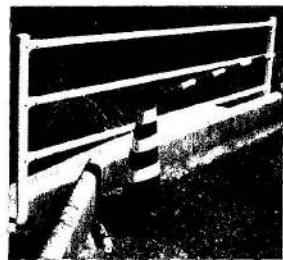
戸石柄原線の拡幅予算を獲得

焼山から柄原を結ぶバス路線・戸石柄原線では、焼山側入口の拡幅が行われないまま懸案となっていました。そこで谷本議員は隣接地の寄付を前提に、拡幅予算を21年度に獲得。98万円で22年3月30日に工事を一部終了しました。事業延長を22年度から継続実施することになりました。

音戸 波多見団地市道法面災害復旧に尽力！

21年7月の豪雨で音戸町波多見の外双見団地市道法面が崩落。谷本議員は現地を視察し、民地である法面を寄付させ、復旧することに寄与。22年2月7日から3月末にかけ工事を完了しました。その際地元要望を受け、法面側に転落防止用手摺りを新設。

更に崩落地点の市道法面に亀裂があったため、22年度予算で早急に舗装することに決定しました。



法面に要壁築造

▲転落防止用手摺り

安浦 グリーンピア入口に道路案内標識を設置



▲グリーンピア利用客に道案内

グリーンピアの出口を左折すると塩谷へ通じその後は行き止まりです。このため同施設を訪れた人が帰りに迷うことが多々ありました。そこで谷本議員は同施設に対し、出口に道路標識を設置するよう要請し、22年12月末に実現しました。併せて県道川尻安浦線において、カーブ地点の樹木伐採、溜池そばの排水対策、日野浦トンネルそばの路面溢水対策も県に要望し、同年11月以降、一部を除き実現しました。

本通7丁目の懸案事項を解決

本通7丁目において、一部の市道路面のみが未舗装だったため谷本議員は22年3月、舗装施工させました。残りの部分は22年度予算で継続対応する方向です。そのそばの側溝底上げと坂道の側溝蓋掛けは22年度早々に実施します。坂道への手摺り延長は22年2月1日に取り付けを完了したところです。



▲本通7丁目市道路面を舗装

後援会 安芸灘架橋と島を巡る

▼県民の浜で谷本市議が報告



洗の江戸時代の街並み観光、県民の浜で懇親を深め、かまがり温泉で疲れを癒しました。

21年10月25日谷本後援会では、開通した豊島大橋を含む岡村島まで全架橋を渡る日帰りバス旅行を挙行。豊町御手



▲21.6.7=市政報告会に148名



御手洗街並み



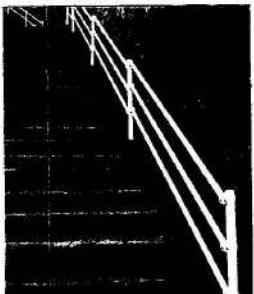
▲22.1.23=新年会に101名集う

平成21年度 谷本誠一、地域要望を聴き東奔西走

① 東鹿田町階段に手摺りを設置

H21. 7/8

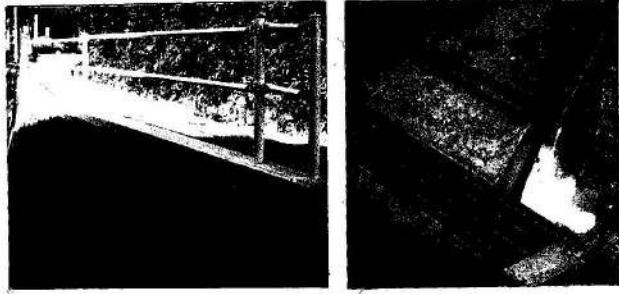
民道でも公共性の高い東鹿田町の階段が急なため、手摺りを新設。既存の手摺りと連結。



② 押込向日原神社下に手摺りと集水枠を設置

H21. 7/23~9月

参道的市道に転落防止用手摺りを設置し法面も修復。直下の排水対策に側溝へ集水枠を新設。



③ 小坪団地入口法面の樹木を伐採

H21. 24. 29. 9/2

小坪団地の入口市道法面の樹木が台風時に倒れ道路を妨害し近隣家屋にも悪影響。伐採撤去。



④ 本通3丁目排水対策でグレーティング化

H21. 9/29~10/1

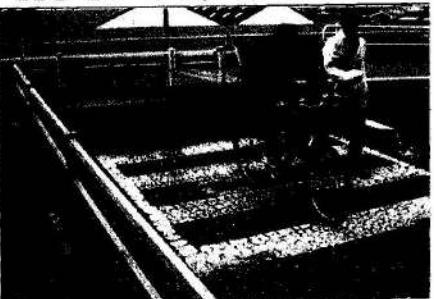
大雨の際、坂道からの流水で被害。新設側溝の表面をコンクリートからグレーティングに転換。



⑤ 昭和町歩道段差に自転車用スロープ

H21. 10/14

宮原から昭和町へ向かう歩道間連結部の段差解消策として、アスファルトスロープを新設。



⑥ 呉駅前駐車場前に右折禁止の道路標識

H21. 10. 20頃

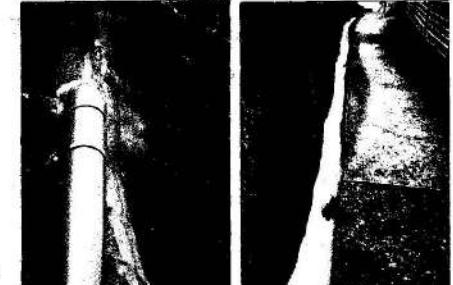
吳駅前駐車場から車両が駅前道路に出る際、右折禁止標識が真上のため、視線先に追加で設置。



⑦ 西辰川市道の法面補修、側溝底張り

H21. 10月

西辰川龍王神社下急傾斜地法面のひび割れを補修。法面と市道境界側溝を底張り補強の他3点。



⑧ 黒瀬川遊歩道参入路に階段を新設

H21. 11/21, 12月

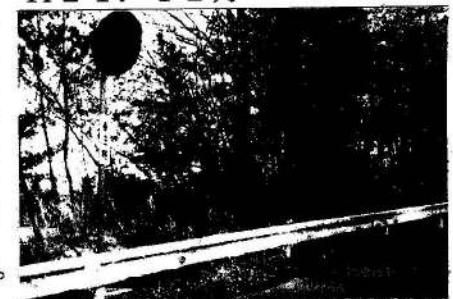
広弁天橋の市道から黒瀬川遊歩道へ参入する際のガードレール修復と、スロープに階段を新設。



⑨ 林道郷原線にカーブミラーを設置

H21. 12月

グリーンヒル郷原そばの市道へ繋がる林道のカーブ地点に安全対策としてカーブミラーを設置。



⑩ 天応の市道側溝グレーティングを改修

H22. 2/9~20

東久保・安定寺前の市道側溝グレーティングを改修し、拡幅効果もあり、車両安全通行が実現。

